

請 願 文 書 表
(令和7年第2回定例会)

請 願 第 4 号	令和7年6月11日受理
付 託 委 員 会	総務常任委員会
件 名	本庁、分庁職員の職場環境改善に関する件
紹 介 議 員	菅 野 文 男 議員
請 願 要 旨	<p>市民として、市役所各担当課に手続きを取りに行った際、市民として感じる ことがあった為、又、市職員の方々のつぶやき（決して聞き出したわけではな く、つぶやきの声が耳に入ったものです）を耳にした為、以下のような願い出 をさせていただくに至りました。</p> <p>老朽化した市庁舎は、空調設備も決して最新のものではなく、経年劣化とと もに、その効き具合も良いものとは感じられないのが実情と思われます。近年 は、夏場の気温上昇が異常であり、この庁舎内で働く職員の方々の生理的疲労 も増すことが分かっています。</p> <p>殊に電子機器の多い部署や人数の多い部署は、クールビズを潰れていても気 温の上昇には対応しきれないものと思慮します。又、構造的に窓がない、ある いは、窓があったとしても空気の流れがスムーズでない（物が置かれているな ど）など、人間の働く環境として最後端をいくものではないかと、これも思慮 します。</p> <p>市庁舎（本庁、分庁）で働く職員の方々の働く環境を整えることは決して贅 沢なことでもなんでもなく、そのパフォーマンスを最大限に発揮し、市民のた めになる仕事を意欲的、持続的にしていただくため、必要不可欠であると考え ます。</p> <p>さらに、職場内における人事異動に関しても、職員本人の意思を尊重し、同 じ庁舎で働く仲間としての思いやりに満ちた形で「適材適所」からは当たり前 として、さらに「人財随所」にさせていただけますよう、財政的側面にも配慮し ながらの配置をお願い申し上げます。少なくとも、職員の“やる気、ゆう気、 げん気”を損なうような職場環境でないよう、心よりお願い申し上げます。職 場環境は、皆で醸成していくものと考えます。新たな、そして若い力が今後大 変に重要視される世の中が到来します。なぜなら、世界の潮流として、A I 化、D X化は国策ともなっているからです。本庁、分庁に就職を望む若者たち</p>

請 願 文 書 表
(令和7年第2回定例会)

のためにも、現在、立ち働く方々の疲弊しきった表情を見るに堪えないこの現況を何とか改善していただきますよう宜しくお願い申し上げます。

1. 人間としての生理的側面から、よりよい環境にする為、空調設備他、できる手立てを講じること。
2. 時期により繁忙を極める部署には、応援支援スタッフを調整配置すること。